

説明 フレーベル先生は其崇高なる理想の實現に御努めなさいました。モンテッソーリ女史は感覺教育を幼児教育の基礎と致されたと思ひます。此等の諸先生とは時代も進み土地も違つて居る現代の幼稚園の教育は又其れに應じて新しい教育の目的を考へ其點に主力を注ぐべきでありますまいか。現代の社會の狀態最近に諸學者の多くの研究に依つて明かにせられた幼児心身の發育狀況及皆さんの實際上の御經驗などを基礎として御立論あらんことを切望致します。

二、研究及意見發表

1. 幼児の糞便検査に就き 大阪市立 桃園 幼稚園
2. 結果か過程か 京都生祥幼稚園保母 小島ツ子
3. 知能検査の標準について 神戸市 保育會

一、遊戯交換

1. 兎さん 京都市 保育會
2. 秋の山 京都市 保育會
1. 秋の野遊 大阪市 保育會
2. だるま 大阪市 保育會
1. 帆かけ船 神戸市 保育會
2. 猫の知恵 神戸市 保育會

一、閉會の辭 以上

神戸市保育會長

○通りが、りに

ある日の午前、途上で一外國婦人に出會ひました。やつと三歳位の男の子を連れておました。その子には毛織物細工の熊と小さい赤い本をもつて、可愛らしい洋服姿で、よちよちとあるいておました。少し草臥れたと見えて、「私の本がもてない」とか、「熊が重い」とか言つておましたが、母なるその婦人は「々同情ぶかくこれに答へ、その本を子供の腰のポケットに入れて、「本を母さんがない／＼してあげませうね」と言ひ向も歩かせて、市電に乗りました。車内は空いておましたが、子供は自分の膝に抱きました。子供も決して窓から外を見やうなどとは言はず、嬉しそうに母親の膝の上で、熊を胸に抱きしめながら向側にある廣告について、「本を母さんの説明を求めておました。その中乗換場所に來ました。そこは車の引き返しのところで、一町ばかり歩かればなりませんでした。次に乗るべき電車は發車とやうとしておます。この婦人は走りかけました。しかし子供を抱きませんでした。坊や、さあ急いで頂戴!」と促しました。子供は「チョコ／＼と走りました。一方の手に熊を抱へ、他方の手を高く母親に引張られて。車内に落ちついた時には、子供の顔は上氣しておました。さも、一生懸命何かを追ひかけたといふ様に。母親はこの子の顔に熱いキッスをしておました。伽藍洞の車内に、矢張この婦人は自分の膝に子供を乗せておました。母の顔にも子の顔にも輝きがありました。再び子供は車内の廣告についていろいろ聞いておました。この婦人は日本字が全くわからないらしいのですが、それでも「母もさんばかう思ふよ」といつて、子供の間に答へておました。

婦人はまだ年若い人でした。しかし我が子に對する教育方針がはつきりしてゐるといふ事を私は何となく感じました。少くともこの婦人は氣まぐれで子供に對してゐないといふ事を直感しました。ことに、かゝる幼ない頃から、自分の力をたよらせるといふことを羨ましく思ひました。(T子)